

日本縦断走り旅を終えて

中村磨美

「皆さんと一緒にゴールの佐多岬まで行きたかった」残念でならない思いを残して、2013年11月7日、九州門司港で、9月20日から北海道宗谷岬をスタートした49日間、2631kmの私の日本縦断走り旅が終わりました。

「いつか1100km以上のジャーニーランがしたい」そんな私の夢を、すばらしいジャーニーランナーの方々と「日本縦断走り旅」という形で実現させてくださった森塚さんには、何とお礼を言えばよいかわかりません。ありがとうございました。

とてもとても幸せな49日間でした。どうしてこんなにも幸せな気持ちで毎日楽しく、走り歩きする旅ができたのでしょうか。

ランナーの皆様の個性的で粘り強い走りが私を前に引っ張ってくれました。一度も試走会に参加しなかった私を仲間に加えてくださり、とても嬉しかったです。毎日、苦楽を共にし、優しく声をかけてくれる、道に迷った時に助けてくれる、一緒に走ってくれる仲間がいる、なんと幸せだったことでしょう。

毎日朝6時にスタートし、暗くなる前に宿舎に着ける平均55km弱の走行距離は、健康で安全に街道を楽しむ心と体にとっても優しくありがたかったです。私にとって、北海道と東海道の一部を除いて、初めての道ばかり。特に旧街道は冒険の旅を予感させてくれ、何より楽しくワクワクドキドキでした。

行く先々で多くの方々から心のこもった様々な応援やエイドをしていただきました。お忙しい中、私たちのために大変な準備をし、どんなところでも笑顔で出迎えてくださいました。皆様との楽しいひとときや暖かい励まし、心尽くしのご馳走に心も体も満たされて、走る元気をたくさんいただきました。ありがとうございました。

日本縦断走り旅の開催に向けて、地図作り、GP選定、GP表の作成、膨大な数の宿泊施設の予約、資料作り、連絡調整などなど長い間綿密な準備を重ねてくださった森塚さんはじめ励まし隊やランナーの皆様のご苦勞とご支援があったからこそ、楽しい走り旅ができたのだと改めて痛感し、感謝の気持ちでいっぱいです。私は、全て準備万端整ったところで参加させていただいてただただ楽しく走らせていただくばかりで、この走り旅のために何もしなかったことを大変申し訳なく思っています。

ランナーの方々、励まし隊の方々、応援エイドしてくださったの方々、森塚さんのお姉様、小池さんの妹様、等々皆様の力強いご尽力ご支援のおかげで、私一人の力では到底成し得なかった日本縦断走り旅を楽しく走り終えることができました。

心より感謝申し上げます。

最後に、森塚さんの奥様には、準備段階から様々なご心配、ご苦勞をおかけしたことを思います。道中、携帯電話で励ましのお言葉をいただき、嬉しかったです。本当にお世話様になりました。心より感謝申し上げます。